

リアルタイム現地情報

春作ミニトマト栽培講習会が開催されました

令和7年2月14日（木）、19日（水）にJAほこた営農情報センター（銚田市徳宿）において、JAほこたのミニトマト生産者38名が参加し、栽培講習会が開催されました。

講習会では、種苗会社からミニトマト「サンチェリーピュアプラス」及び「あまエル」の特性や栽培上の留意点について説明がありました。昨年度は猛暑により着色不良果が多く発生したことを踏まえ、特に高温期の肥培管理について重点的に説明がありました。

また、普及センターからは、春作において特に問題となるアザミウマ類の被害の特徴や対策等について説明しました。ミニトマトにおいて、アザミウマ類は金粉症と呼ばれる果実の品質低下の原因となるだけでなく、黄化えそ病を引き起こすウイルスを媒介し、減収につながることから、初期防除の徹底を呼びかけました。また、発生密度が低い時期から薬剤防除を行うことや、薬剤抵抗性につかないように、作用機構の異なる薬剤を確認し、薬剤のローテーション散布をすることの重要性を説明しました。

普及センターでは、今後もトマト経営体の安定生産を支援していきます。

銚田地域農業改良普及センター（成長産業）

